

授業科目名	体育実技(A)			科目コード	K0101P06
英文名	Practical Skills in Sports				
科目区分	共存・共生へのアプローチ科目 - 人間理解				
職名	講師	担当教員名	金子 泰子		
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科		
曜日	火曜日	時限	1限目		
開講時期	1年前期	授業の方法	講義		
必修・選択	必修	単位数	1単位		
授業の概要	各種スポーツのルール、戦術、練習方法の特徴を理解するとともに、実践することによって、運動・スポーツ実践の楽しさ、醍醐味を味わい、生涯スポーツ実践のための運動継続への意欲をたかめる。各種スポーツの技能の向上を図り、よりレベルの高いゲームができるようになることを目指す。 実務経験を有する教員による授業				
キーワード	スポーツ	ゲーム	戦術	練習方法	体力向上
到達目標	生涯スポーツに結びつくような各種スポーツの実践を通して、それぞれのスポーツの特徴、練習方法、身体的影響を理解する。				
	様々なスポーツ種目の実践を通して、将来において充実した運動生活を送る上での有用な知識と技能を高める。				
	スポーツや運動を楽しむ中で、自身の心身の変化に気づき、生涯に渡って運動に親しむ意欲を高める。				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
ディプロマポリシー	「人」としての資質・能力（人間性の向上）				
カリキュラムポリシー	子ども育成の教養				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
		○	○		
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールド・ ワーク	授業外学修指導・ 自主活動
	○		○		○

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	授業オリエンテーション ビーチボール 基本的なルール理解、ゲームの実践	
	【予習】	
	【復習】ビーチボールのルール理解	20分
第2回	バドミントン1 ハイクリアー、ドライブ、ドロップショット、スマッシュ等の基礎的技術の練習	
	【予習】	
	【復習】バドミントンの基礎的技術の理解	20分
第3回	バドミントン2 基礎的技術の練習、シングルスゲームのルールの理解、シングルスゲーム	
	【予習】ハットミントンについてのルール理解	20分
	【復習】バドミントンの発祥やルールについてレポート課題に取り組み、バドミントンについての理解を深める。	60分
第4回	バドミントン3 基礎的技術の練習、シングルスゲームの戦術の理解、ダブルスゲーム	
	【予習】ハットミントンについてのルール理解	20分
	【復習】	
第5回	バドミントン4 基礎的技術の練習、ダブルスゲームのルールの理解、グループでの団体戦	
	【予習】ハットミントンについてのルール理解	20分
	【復習】	
第6回	バドミントン5 基礎的技術の技能評価、ダブルスゲームのルールの理解、グループでの団体戦	
	【予習】基礎的技術の理解、習得	30分
	【復習】	
第7回	バレーボール1 オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、トス等の基礎的技術の練習	
	【予習】バレーボールについてのルール理解	20分
	【復習】	
第8回	バレーボール2 基礎的技術の練習、ビーチボールを使っのゲーム	
	【予習】バレーボールについてのルール理解	20分
	【復習】	

第9回	バレーボール3 集団技能の実践（三段攻撃、レシーブ・トスの連携）、ゲーム	
	【予習】バレーボールの集団的技術の理解・ルール理解	20分
	【復習】	
第10回	ラグビー1 パスなどの基礎的技術の練習、ラグビーのルール理解、ゲームの実践	
	【予習】ラグビーの基礎的技術・ルール理解	20分
	【復習】	
第11回	ラグビー2 ラグビーの攻守の戦略理解、ゲームでの実践	
	【予習】ラグビーの戦術・ルール理解	20分
	【復習】	
第12回	生涯スポーツ実現のための運動実践の効果について ストレッチング、ボディケアの実践	
	【予習】	
	【復習】10～20分で実践できる体力を高める運動に取り組む。 学生は運動実践の感想をレポートとして提出し、教員は次回以降の授業時にフィードバックを行う。	40分
第13回	複数種目選択1 ネット型スポーツ、ゴール型スポーツ、ニュースポーツの中から選択して実践する。	
	【予習】選択したスポーツ種目の戦術・ルール理解	20分
	【復習】	
第14回	複数種目選択2 ネット型スポーツ、ゴール型スポーツ、ニュースポーツの中から選択して実践する。	
	【予習】選択したスポーツ種目の戦術・ルール理解	20分
	【復習】	
第15回	複数種目選択3 ネット型スポーツ、ゴール型スポーツ、ニュースポーツの中から選択して実践する。	
	【予習】選択したスポーツ種目の戦術・ルール理解	20分
	【復習】	
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業時間中に評価を行い、期末試験は実施しない。 技能（40％）、意欲・態度（40％）、知識・理解（20％）を総合的に判断して評価する。		
使用資料 <テキスト>	特になし	使用資料 <参考図書>	
授業外学修等	各種目のルールについては、スポーツルールブックや、文献、インターネット検索などを通してあらかじめ理解しておくこと。 自主的に練習し、各種目の技能の向上に努めること。		
授業外質問方法	メールにて質問を受け付ける。 kaneko@tuins.ac.jp		
オフィス・アワー	水曜日2限		